

学校林生き生き体験学習

おかわち
松阪市立大河内小学校



ね
らい

- ・樹木や植物に親しみ、森林が環境に果たす役割を学ぶ。
- ・枝払いや皮むき体験することで、働くことの意義や林業の大切さを知る。

事前学習では、学校の教室で、松阪林業研究会の方から森林の役割、樹木の増やし方、樹木の分類などについて教えてもらいました。

事前学習の 1 週間後、大河内小学校の学校林で演習を行いました。講師の指導のもと、のこぎりによる枝打ち、皮むきなどの体験をしました。また、大杉谷自然学校の大西氏により、自然に親しむレクリエーションやクイズを行いました。

子どもたちは、事前学習で森林が環境に果たす役割などを学び、その後、林業体験や、ネイチャーゲームなどで樹木に親しむことによって、林業や自然を守ることの大切さを理解し、また、働くことの意義も知ることができました。その他にも、講師から、学校林のいわれや、地域の方々の子どもたちへの思いを教えてもらいました。

プログラム概要

| | |
|----|--|
| 内容 | ・事前学習 ・学校林演習 |
| 時間 | 事前学習：1 時間 学校林演習：5 時間 |
| 場所 | 事前学習：学校教室 学校林演習：学校林 |
| 対象 | 6 年生 15 人 |
| 講師 | ・松阪林業研究会 ・森のせんせい： 特定非営利活動法人大杉谷自然学校 |
| 備考 | 松阪市特色ある学校づくり推進事業 |